

会 長	山根 恵	所在地	鳥取市青谷町青谷 4082-1
事務局長	徳原 一実	TEL/FAX	0857-37-7420 / 0857-85-0155
設立年月日	平成 20 年 12 月 25 日	Mail	cc- aoya@ it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	9 5 6 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/aoya-1
組織構成	地区安全部会、地区再生部会、健康・体育部会、福祉支援部会		

地域計画 『青谷地区まちづくり計画』

- 策定期間 平成 22 年 10 月 21 日 ➤ 支援宣言 平成 22 年 12 月 10 日
- 目 標 地区住民が安心して生き生きと暮らせ、地域のみんなで取り組むまちづくりを目指す。
 - ◎ 地区安全部会 安心して暮らせるまちづくり
 - ◎ 地区再生部会 地域の歴史文化を生かしたまちづくり
 - ◎ 健康・体育部会 みんなが健康で生き生きと暮らせるまちづくり
 - ◎ 福祉支援部会 みんなで助け合い、支え合う福祉のまちづくり

◆ 地域の課題

本地区は他地区同様少子高齢化が著しく進行しており、地域の役員は高齢者が多い。同じ人が何年も役をしているために安定して安心・安全で歴史文化を大切にしたいまちづくりはできているが、高齢化により、現状をより良く変えようとする意欲には乏しい。本地区には昨年度、「青谷かみじち史跡公園」がオープンしたので、それに併せて地域を盛り上げようという団体が意欲的に取り組んでいるが、横のつながりが弱いため、互いにどんなことをしているのか知らないことが多い。「かみじち」を中心に、多くの人や団体がつながり、自分の住んでいる地域に誇りが持て、個々の満足度の高いまちづくりが望まれる。

◆ 主な活動内容

事業① 安心・安全なまちづくりの一環として、防災講習会、早朝街頭指導、夏休みの見回りパトロールを行っている。令和 6 年元旦に起こった能登半島地震をきっかけに防災意識が高まり、昨年度安全マップを作ったので、今年度はその活用を考える。

事業② 地域に残る文化財の保存と活用の一環として、かみじち史跡公園を生かしてその PR 活動やかみじち関連事業に取り組む各種団体の広報活動を積極的に支援する。

事業③ 住民の健康推進のために現在ある事業は継続し、運動会、のびのび健康教室や料理の講習会等、各年齢層に応じた事業を推進する。

事業④ 支え合う雰囲気をつくるために、高齢者のフレイル予防、敬老会とは全く異なった視点で行う「シニアの集い」を行い、人のつながる機会を提供し、体や脳の機能が低下しても助け合い、支え合って楽しく生活できるようなまちにする。

◆ 今後の計画

令和 6 年 3 月にオープンした青谷かみじち史跡公園には、県内外から多くの来客が来館しているので、現在行っている事業は継続し、加えて下記の方針で町を盛り上げ、住んで楽しい青谷を目指す。

- ① 青谷の良さを再確認するために、長尾鼻や鳴り砂を生かした事業を実施する。
- ② きれいな町であることをアピールするために、川や海、町全体をより一層きれいにする。
- ③ 高齢化に対応するために、若い力、主に中学生や高校生（青谷高）、大学生（鳥大）のボランティアの推進をする。
- ④ まち協が、地域で生じた課題に対応できるようにする。